

## 中部圏東三河都市開発区域建設計画の概要

対象区域：愛知県の豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市(一部)、田原市、音羽町、小坂井町、御津町の8市町  
計画期間：平成18年度から概ね5年間

### 1 基本的な方向

世界に開かれた環伊勢湾地域における国際交流活動の東の拠点として位置づけ、隣接区域との連携・交流、戦略的な企業誘致により、活力溢れる暮らしやすい地域社会の形成を目指す。

### 2 重点施策の方向

#### (1) 三河港を核とする広域物流ネットワークの形成

世界につながる国際的な産業・物流拠点の形成に向け、自動車を取り扱う岸壁及びコンテナを取り扱う機能の強化など、三河港の物流機能の強化を図る。  
三河港と近隣地域との広域連携強化を視野に、第二東名高速道路、三遠南信自動車道、名豊道路の整備やこれらへのアクセス機能の強化を図るとともに、伊勢湾口道路構想等を推進する。

#### (2) 潜在的な発展可能性を活かした地域産業の活性化

豊橋技術科学大学を中心とする産学官連携について、豊橋サイエンスコアを拠点として一層推進するとともに、既存産業と農産物など地域資源の融合による健康長寿分野での取組等により、次世代産業クラスターの形成をめざす。  
ITやバイオ分野の研究開発やその活用など農・工の連携を図ることにより、新しい農業の展開をめざす。

#### (3) 暮らしやすさを実感できる地域社会の形成

住宅や公共施設の耐震工事の推進、海岸堤防等の整備及び地域防災力の強化など地震防災対策を計画的・効率的に推進する。  
安定的な水供給を確保するために、設楽ダム建設事業の早期着工と豊川用水二期事業の早期完成をめざす。  
人にやさしい街づくりや、全ての外国人が住民として安心して暮らせる社会(多文化共生社会)の実現に向けた取組を推進する。

### 3 主要事業

道路：第二東名高速道路、三遠南信自動車道、豊橋浜松道路、名豊道路  
伊勢湾口道路構想の推進、名浜道路の検討  
東海旅客鉄道東海道本線[三河三谷～三河塩津]・名古屋鉄道蒲郡線[蒲郡競艇場前～蒲郡]の連続立体交差事業  
鉄軌道：豊橋鉄道東田本線(路面電車)の施設のバリアフリー化  
港湾：重要港湾三河港  
宅地：豊川市西部等の土地区画整理事業  
三河港臨海部・内陸部の工業用地造成  
公園：東三河ふるさと公園、豊橋総合スポーツ公園  
河川：設楽ダム、豊川用水二期事業  
住宅：市街地開発事業(豊橋市)  
供給施設：愛知県水道用水供給事業、東三河工業用水道第2期事業、  
豊川流域下水道事業、豊橋市等の公共下水道整備  
処理施設：最終処分場(豊橋市・田原市)  
教育文化施設：吉胡貝塚史跡(田原市)

など